



東武商事株式会社

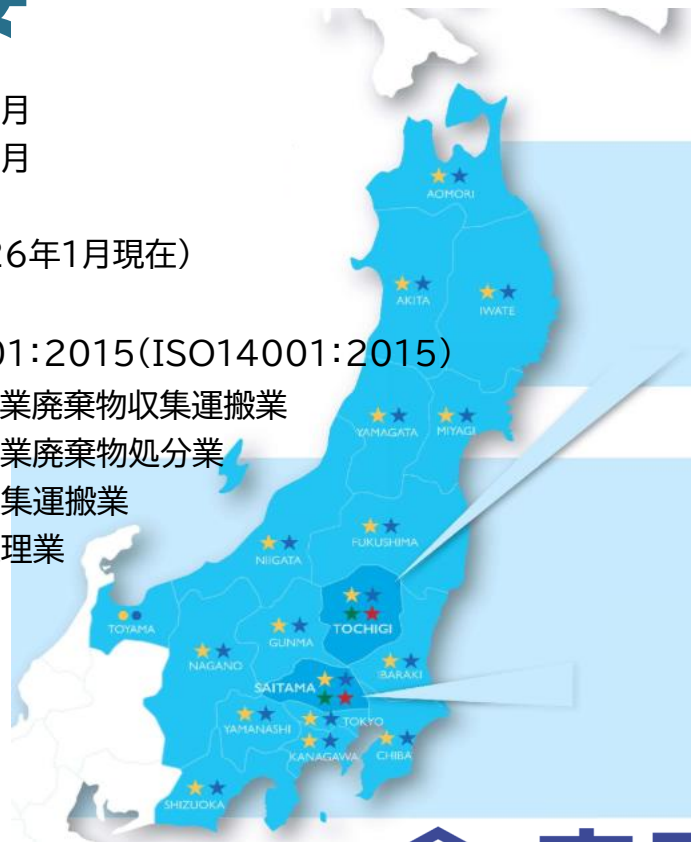


UMILEでの役割と資源循環への取り組み

会社概要

創立 昭和45年10月
設立 昭和58年10月
資本金 4,800万円
従業員 226名(2026年1月現在)
代表取締役 小林増雄
認証規格 JIS Q 14001:2015(ISO14001:2015)
主な事業内容

(特別管理)産業廃棄物収集運搬業
(特別管理)産業廃棄物処分業
一般廃棄物収集運搬業
一般廃棄物処理業



TOCHIGI



SAITAMA



東武商事株式会社



事業内容



計量証明事業登録証

1 登録の年月日	令和3年12月22日
2 登録番号	第610号
3 住所	埼玉県北葛飾郡松伏町中心みどり東四丁目4番地4
4 氏名または名称	東武商事株式会社
5 事業の区分	業 質
6 事業所の所在地	北葛飾郡松伏町高尾1番4

上記につき、遊撃法第107条の登録をしたことを証します。

令和3年12月22日

埼玉県知事 大野 元裕

分析/計量証明

搬入物/処理後の分析
計量証明事業



収集運搬

27種の車両を保有
吸引/ダンプ/ユニック/高圧洗浄
等



中間処理

水処理(埼玉)/焼却(栃木)
24時間365日 受入可能

OneStop Solution



資源循環



資源化処理

破碎処理と特殊洗浄(特許申請中)
埼玉県公募事業に2年連続で採択

産業廃棄物処理業と 親和性の高い製品開発



製品開発

再資源による感染性廃棄物回収容器
「月刊プラスチック」(2025年11月号)に寄稿



普及啓発

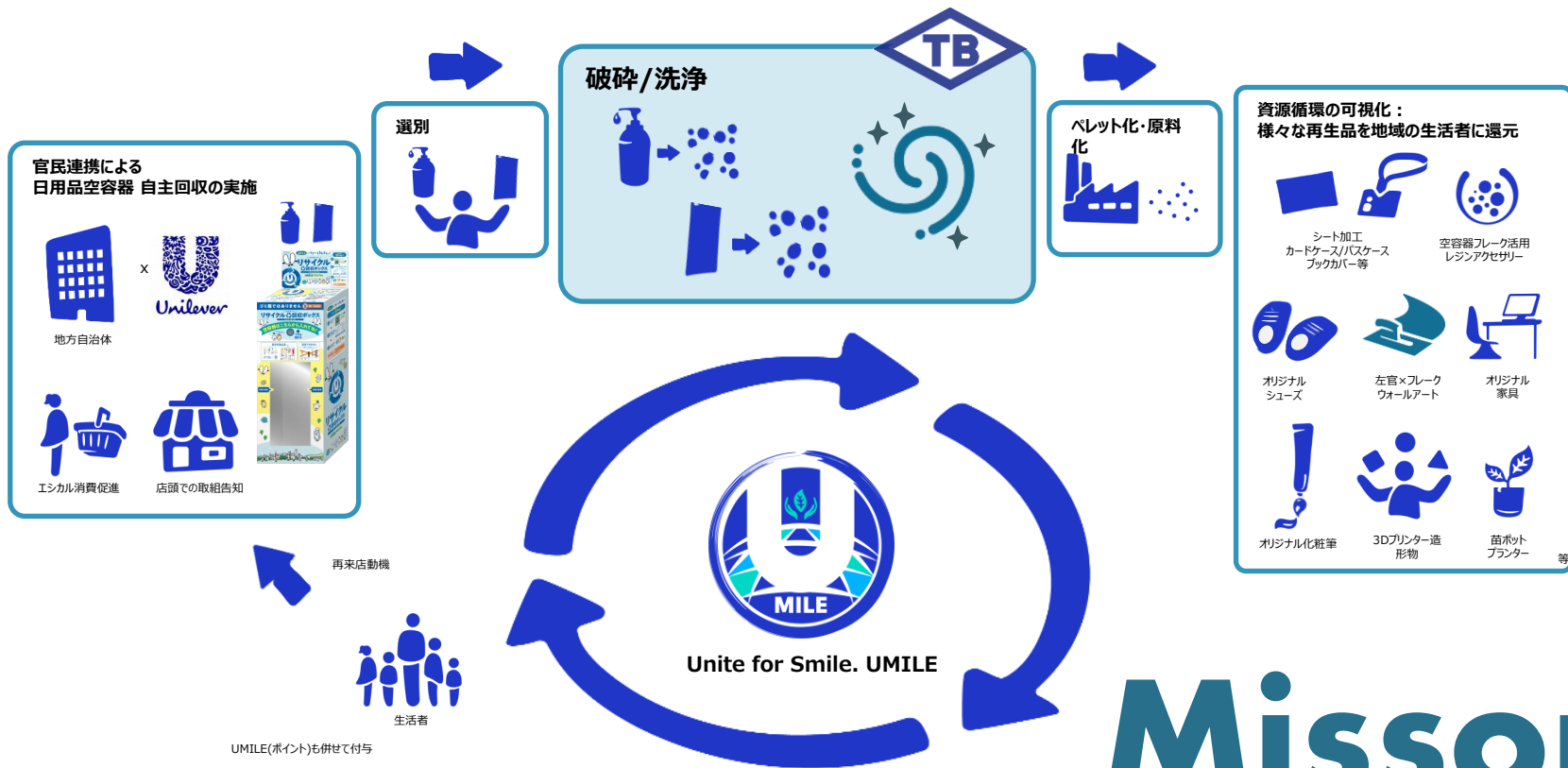
普及啓発活動として教育活動を実施
工場見学/出前講座/イベント参加

Circular

Economy



東武商事の役割



官民連携による
日用品空容器 自主回収の実施



地方自治体



店頭での取組告知



選別



破碎/洗浄



TB

ペレット化・原料
化



資源循環の可視化：
様々な再生品を地域の生活者に還元



シート加工
カードケース/バスケース
ブックカバー等



空容器フレック活用
レジックアクセサリ



オリジナル
シューズ



左官×フレック
ウォールアート



オリジナル
家具



オリジナル化藍筆



3Dプリンター造
形物



苗ポット
プリンター

等

再来店動機



生活者

UMILE(ポイント)も併せて付与

Unite for Smile. UMILE

Misson



独自の循環モデル

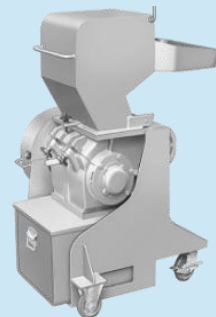
資源回収

UMILEによる
使用済容器の回収



除去技術

破碎 × 特殊洗浄
特許申請中



資源循環から廃棄物処理へと繋ぐ独自のモデル

委託処理

感染性廃棄物
処理委託の獲得

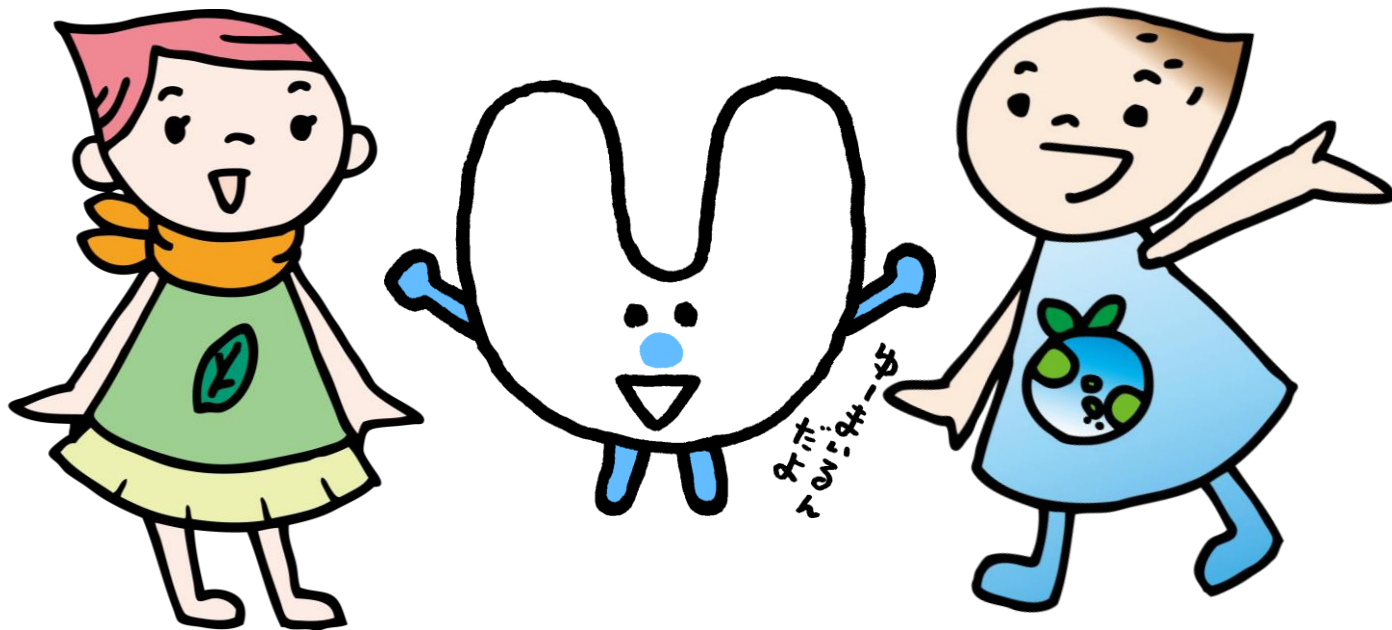


再資源化

感染性廃棄物
回収容器の製造



新しい資源循環の「当たり前」を、皆様と



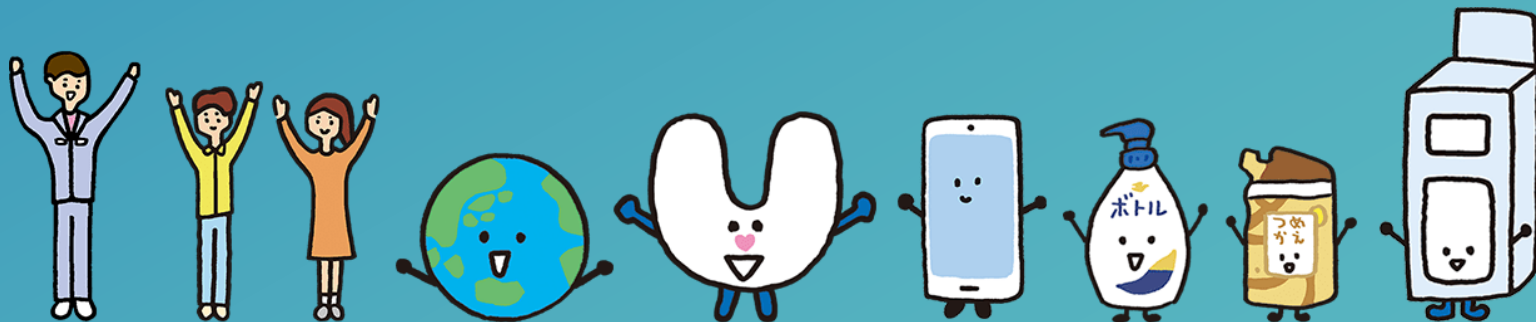
東武商事株式会社



ユニリーバ SDGsプラットフォーム

UMILE (ユーマイル)

ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社



ユニリーバについて

世界最大級の消費財メーカー



190カ国以上
34億人が毎日製品を使用

PURPOSE

BRIGHTEN
EVERYDAY LIFE
FOR ALL
輝く毎日をすべての人に

日本では1964年（昭和39年）から事業展開



**BRIGHTEN
EVERYDAY LIFE
FOR ALL**

輝く毎日をすべての人に

プラスチック



長期目標

使用量削減、資源循環、協働を通して
プラスチック汚染を終わらせる



目標

非再生プラスチックの使用量を
2026年までに30%、2028年までに40%削減する (2019年比)

プラスチックパッケージを**100%再利用可能、リサイクル可能、
または堆肥化可能にする** (硬包装は2030年まで、軟包装は2035年までに実現)

2025年までに使用するプラスチックの**25%を再生プラスチックにする**

2025年までに販売する量よりも多くのプラスチックパッケージを回収・再生する





日本での主要な取り組み

プラスチックの使用量削減



プラスチックの使用量
2019年と比べて
27.7%削減

再生プラスチックへの切替



ほぼすべてのPET製ボトルを
rPETへと切替済
rPEを順次導入中

使用済プラスチック容器の回収・再生



110万人+
UMILEプログラムに登録



SDGsプラットフォーム「UMILE」



プラスチック回収&再生に加え
様々なSDGsアクションを支援

目的



プラスチックの
リデュース



使用済空容器の
リサイクル



SDG
取組支援

UMILE 参加者数

1,158,000 人

ポイント付与数

175,000 pt

回収拠点

150 カ所

回収量

600 kg

コラボ企業

40 企業以上

アップサイクル品

10 種類以上

公募事業 / 外部アワード

のべ **10** 件

2026年6月 現在!





UMILEプログラム 参加方法

Step 1. 登録

ユニリーバ・ジャパン
公式LINEアカウントを
お友達登録



Step 2. ためる

つめかえ製品の購入



使用済空容器の回収



SDGs取組への参加・拡散



プロギング



ビーチクリーン



環境学習

Step 3. つかう

エコグッズコース

もれなく UMILEで交換 エコグッズ



寄付コース

一口1UMILE=20円換算にて
各団体に寄付いたします。



World Food
Programme



Save the Children
セーブ・ザ・チルドレン

公益財団法人 日本ユニセフ協会

※詳しくはWEBをご確認ください。

LINEポイントコース

もれなく
一口1UMILEで
LINEポイント
20ポイントと交換!



LINEポイント

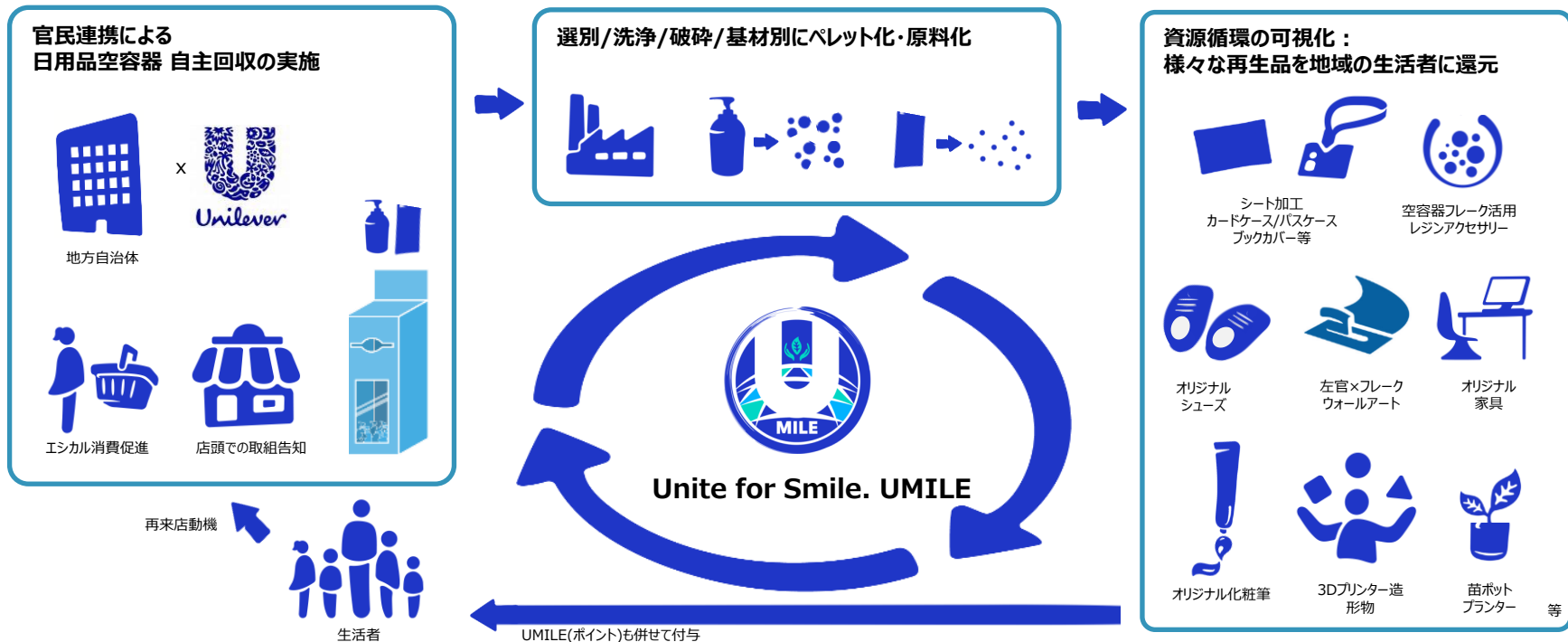


LINEポイント



ポイント

地域資源循環取組「Unite for Smile. UMILE」



水平リサイクル品の実装

ボトル/パウチ等 → 1回使い切り用パウチ

市民啓発イベント

プロギング

ビーチクリーン

環境学習 リスキング

レジン アクセサリー制作

藍染め

等

地元企業・学校・各市町との連携 地域資源循環モデルの構築

各連携先との協働・共創

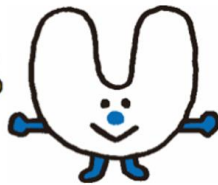
プロジェクト ベーストレーニング

学生ならではのアイデア

各種アップサイクル品 実績



セキ薬品様 県内6店舗にて メーカー問わず回収開始

セキ薬品マスコット
「リップー」埼玉県マスコット
「コバトン」宮代町食ロス削減推進
マスコット
「すてずん」杉戸町マスコット
「すずびよん」UMILEマスコット
「ゆーまいるん」



GREEN×EXPO 2027 でのお披露目を目指し 活動中



ビジネスと パーパスの 両立へ

